

令和3年度『つながれボランティアの輪』推進運動 実施要綱

推進運動スローガン『つながれ！ボランティアの輪！』

～県民をつなぐ「おかげさま」と「お互いさま」の輪～

1 趣 旨

ボランティア活動は、思いやりと支え合いの心を育み、地域社会への関心の深まりとつながりの再構築に大きな役割を果たすことが期待されています。

また、本県は、ボランティア活動に対する県民の意識が全国的にも高く、その活動範囲も福祉をはじめ、青少年育成や環境保全、まちづくり等多分野に及んでいます。

福井県ボランティアセンターでは、本県におけるボランティア活動の一層の推進と、県民のみなさんが、ボランティア活動を通じて「つながり」や支え合う社会の「価値」や「豊かさ」を実感できるよう、さまざまな事業を通じて『つながれボランティアの輪』推進運動（以下、「本推進運動」という）を実施します。

福井県ボランティアセンターでは、平成22年度から、市町社会福祉協議会及び各関係機関・団体との協働により、一貫性をもった県民総参加型の『つながれボランティアの輪』推進運動を実施しています。

2 主唱団体・実施体制

本推進運動の主唱は、社会福祉法人福井県社会福祉協議会・各市町社会福祉協議会のほか、社会福祉関係、ボランティア・市民活動推進団体関係、企業・商工関係、協同組合関係、マスコミ関係、教育・青少年団体関係等、幅広い関係機関・団体の協力を得て実施します。

また、必要に応じて個別事業における実行委員会や企画委員会を主唱団体の参画により組織します。

3 主唱団体の協力内容

主唱団体は、主体的に各種広報媒体を活用した本推進運動の普及啓発を行うものとします。また、「5 事業内容」に掲げる各種事業への積極的な協力や参加、その他本推進運動の趣旨に沿った活動にご協力をいただきます。

なお、主唱団体については、その団体一覧を作成し、ホームページ等に随時公開していきます。

4 推進項目

推進期間中は、特に以下のことについて重点をおいて各種事業を実施します。

- ①ボランティアについて知り、ボランティア活動を体験するためのきっかけづくり
- ②ボランティア活動の楽しさややりがいを感じてもらう機会づくり
- ③ボランティア活動の価値や活動を通じた気づきの共有

5 事業内容

（1）『つながれボランティアの輪』推進運動の広報・啓発

県民が本推進運動について理解・共感するための情報をさまざまな媒体を通じて提供する。県内ボランティアに活動の継続を促すため、啓発に力を入れ、身近な地域で活動できるよう支援する。

時 期：令和3年4月～12月

内 容：
①ポスターおよびチラシの掲示・配布による啓発活動
②福井県社会福祉協議会や主唱団体のHP、機関紙等による広報

(2) 「ボランティア月間」の広報・啓発

福井県社会福祉協議会が制定したボランティア月間のさらなる周知と県民のボランティア活動への参加意欲の促進を図るため、普及・啓発運動を実施する。

時 期：令和3年9月

内 容：①福井県社会福祉協議会および県内各市町社会福祉協議会によるボランティアに関するイベント等の実施
②福井県社会福祉協議会のHP等を介した周知・情報の提供

(3) 「ボランティア体験事業」の実施（参加目標：200 施設・団体、500 人）

県民に対する幅広いボランティア活動プログラムを提供するとともに、参加しやすい機会づくりを行う。

時 期：【プログラムの募集】 令和3年4月～5月

【参加者の募集】 令和3年7月～12月

【体験期間】 令和3年7月～12月

内 容：小学生高学年以上の一般県民を対象にしたボランティア活動体験の個別マッチングを行う。

6 事務局

福井県社会福祉協議会 地域福祉課 地域支援グループ

福井県ボランティアセンター

〒910-8516 福井市光陽 2-3-22

TEL 0776-24-4987／FAX 0776-24-0041／E-mail volunt@f-shakyo.or.jp

令和3年度

『つながれボランティアの輪』推進運動 事業実施スケジュール

事業内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
推進運動の広報啓発	●			●		社協や主唱団体による各種広報 ポスター・チラシの掲示 マスメディアによる広報			●
ボランティア月間	●					県社協・市町社協によるイベント、 HP等による普及・啓発運動	●		●
ボランティア体験事業	●	活動プログラムの募集	●	●	●	体験希望者の募集		●	●
本会行事					長寿祭 9/18	社会福祉大会 10/23			